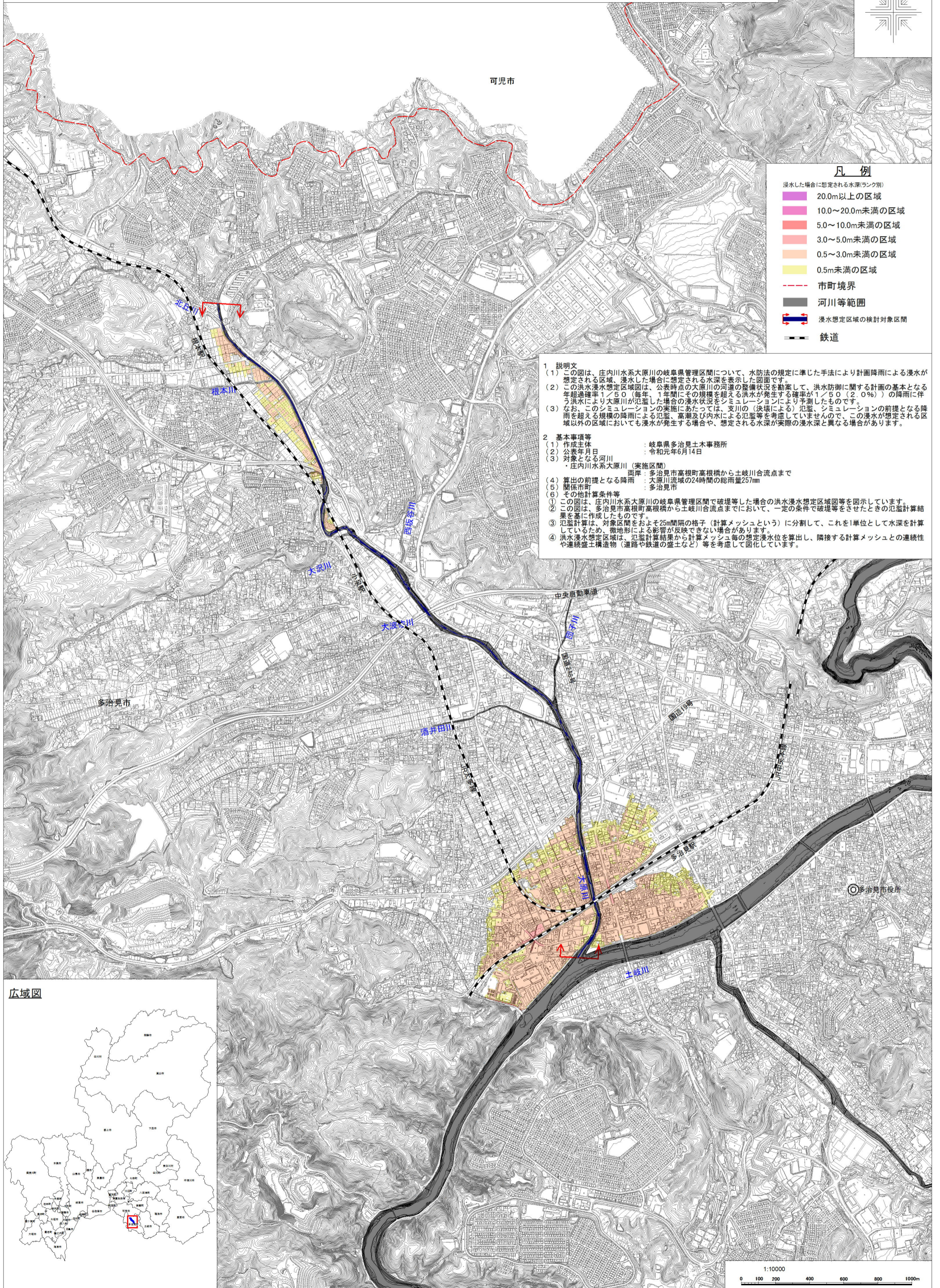


庄内川水系大原川 洪水浸水想定区域図(計画規模)



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 20.0m以上の区域
- 10.0~20.0m未満の区域
- 5.0~10.0m未満の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 0.5~3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域
- 市町境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の検討対象区間
- 鉄道

1 説明文

(1) この図は、庄内川水系大原川の岐阜県管理区間について、水防法の規定に準じた手法により計画降雨による浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の大原川の河道の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2.0%))の降雨に伴う洪水により大原川が氾濫した場合の浸水状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 岐阜県多治見土木事務所
 (2) 公表年月日 令和元年6月14日
 (3) 対象となる河川 庄内川水系大原川(実施区間)
 両岸 多治見市高根町高根橋から土岐川合流点まで
 (4) 算出の前提となる降雨 大原川流域の24時間の総雨量257mm
 (5) 関係市町 多治見市
 (6) その他計算条件等

① この図は、庄内川水系大原川の岐阜県管理区間で破壊等した場合の洪水浸水想定区域図等を図示しています。
 ② この図は、多治見市高根町高根橋から土岐川合流点までにおいて、一定の条件で破壊等をさせたときの氾濫計算結果を基に作成したものです。
 ③ 氾濫計算は、対象区間をおよそ25m間隔の格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
 ④ 洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物(道路や鉄道の盛土など)等を考慮して図化しています。



注)この地図は、土岐市長、多治見市長の承認を得て同市作成の1/2,500都市計画基本図を使用したものです。
 (承認番号 土岐市(土都計第885号) 多治見市(多都第306号))